



2024年3月22日

各位

会社名 ミニストップ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤本 明裕  
(証券コード 9946 東証プライム)  
問合せ先 執行役員経営管理本部長 本橋 直樹  
TEL 043-212-6472

## 2024年2月期 通期連結業績予想の修正および個別業績予想に関するお知らせ

当社は、2023年4月12日に公表した2024年2月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は通期個別予想を開示しておりませんが、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年2月期 連結業績予想の修正 (2023年3月1日~2024年2月29日)

通期	営業総収入	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	83,000	900	1,100	93	3.21
今回修正予想 (B)	79,042	△609	11	△467	△16.12
増減額 (B-A)	△3,958	△1,509	△1,089	△560	-
増減率 (%)	△4.8	-	△99.0	-	-
(参考) 前期業績 (2023年2月期)	81,286	△1,036	△142	12,834	442.43

#### 2. 2024年2月期 個別業績予想 (2023年3月1日~2024年2月29日)

通期	営業総収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前事業年度実績 (A) (2023年2月期)	62,665	△1,042	△76	9,845	339.39
今回発表予想 (B)	59,233	△393	244	△237	△8.18
増減額 (B-A)	△3,432	649	320	△10,082	-
増減率 (%)	△5.5	-	-	-	-

### 3. 業績予想修正の理由

本年度、事業の選択と集中を進め構造改革と再成長に向けた取り組みを推進した結果、第3四半期連結累計期間では5期ぶりに営業利益以下各段階損益において黒字となりました。通期では、連結営業利益・経常利益は前年改善、経常利益は5期ぶりの黒字化の見込みですが、期首計画を下回る見通しとなりました。各セグメントの状況については以下の通りです。

単体は、第4四半期においても、手づくりおにぎり等の店内炊き立て炊飯やプレミアムソフトといった価値志向の取り組み、これを支える稼働計画とその実行を進めた結果、FF商品は前年同期比113%と伸長いたしました。一方、節約志向の高まりに対応すべきCVS商品は、おにぎりの価格対応の遅れやたばこ品揃えの拡大対応の遅れにより、前年同期比99%となりました。

経費構造改革を進めた一方、CVS商品の売上計画の未達が響き期首計画未達となりましたが、営業利益の当期改善見込額は6億49百万円と前期改善額2億91百万円を超える水準となり、経常利益は黒字転換となる見込みです。

前期、下半期に黒字化を果たしたベトナムは、本年度、直営多店舗化にむけ本部体制を固めるべく先行投資を推進。新規出店により増収見込みの一方、ベトナム経済の停滞による節約消費意識の高まりと、業態を超えた価格競争力への対応が遅れ、営業利益以下段階損益において減益となる見込みです。

なお、配当予想については、変更ございません。

(注) 業績の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上